

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 11日

(提出先)  
横浜市長

静岡県静岡市葵区栄町1-3  
住所

鈴木電力株式会社  
氏名  
代表取締役社長 杉山 高広

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	鈴木電力株式会社 代表取締役社長 杉山 高広	
主たる事業所の所在地	静岡県静岡市葵区栄町1-3	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・小売電気事業 弊社は、工場や事務所といった大口需要家などへの電気小売を目的とした事業を実施します。	
担当部署 連絡先	事業所名	鈴木電力株式会社
	部署名	鈴木電力株式会社
	電話番号	054-665-8073
	E-mail	suzuyo-power@ss.suzuyoshoji.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

取次事業者を通して、お客様に対し、下記の提案を行います。

- ・EMS (エネルギーマネジメントシステム) を提案し、お客様の最大需要電力の削減を図ります。
- ・省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を行います。
- ・お客様に対する省エネルギー診断業務等を積極的に推進します。

#### 4 推進体制

取次事業者を通して、お客様に対し、下記の取り組みを推進します。

- ・お客様に毎月、電力利用実績（日、時間帯毎）を送付して、「見える化」を促進することにより、お客様の節電意識を啓蒙しております。
- ・設定目標デマンドを超えそうになった際に警報を鳴らしたり、機器・設備の制御を行うことができる「EMS（エネルギーマネジメントシステム）」を提案し、運用改善を図ります。
- ・省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を実施しております。

#### 5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等) 鈴与電力株式会社 静岡県静岡市葵区栄町1番地の3 9:00~17:55	

#### 6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

#### 7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

・取次事業者を通し、お客様に対し電力利用実績（日、時間帯毎）を毎月送付して、「見える化」を促進することにより、お客様の節電意識を啓蒙します。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input checked="" type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input type="radio"/> 対応不可
	備考	お客様と個別に協議の上、対応させていただきます。		

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標	
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度	
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	
基礎排出係数	0.505	0.495	0.495	0.495	
把握率 (%)	100	100	—	—	
調整後排出係数	0.527	0.459	0.459	0.459	
メニュー別排出係数	メニューA		0.000	0.000	—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	JEPXを通じて購入した電気の二酸化炭素排出係数低下等により、当社基礎排出係数も低下しました。また、非FIT非化石証書による二酸化炭素排出量の削減を行った結果、調整後排出係数が低下しました。				
排出係数の抑制措置のための取組	自治体清掃工場における廃棄物発電の余剰電力受給に関する一般競争入札に応札し、2021年4月以降の受給について、自治体等と受給契約を締結いたしました。				

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	271333	266606	266606
市内	73818	12304	12304

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	534558	—	602445	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	77	0
太陽光			77	0
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー	0	0	0	0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	38007

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<p>・FIT制度における10年間の買取期間が満了した住宅用太陽光発電設備をお持ちのお客様を対象に、『太陽光発電の余剰電力買取サービス』の提供を行っております。</p> <p>※提供エリア：中部電力パワーグリッド株式会社及び東京電力パワーグリッド株式会社管轄区域</p> <p>・非FIT非化石証書（再エネ指定あり）を調達し、前年度二酸化炭素排出係数の低減を行いました。当年度は、自治体清掃工場より、廃棄物処理に伴い発電される環境価値（非FIT非化石証書）が付随した電力の調達を行います。</p>
--

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>・非化石証書を活用した実質再生可能エネルギー100%電気のメニューを導入し、環境省が実施しているEV（電気自動車）・PHEV（プラグインハイブリッド車）・FCV（燃料電池自動車）購入者向け補助金の対象電力メニューとして登録しております。</p>
---

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 7月 24日

(提出先)  
横浜市長

大阪府大阪市中央区島之内1-4-3 2ホワイティ  
住所 島之内5F

I S エナジー株式会社  
氏名  
代表取締役 伊左治佳孝

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	I S エナジー株式会社 代表取締役 伊左治佳孝	
主たる事業所の所在地	大阪府大阪市中央区島之内1-4-3 2ホワイティ島之内5F	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	株式会社グローバルエンジニアリングから供給を受け、主に一般家庭を対象に沖縄、北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州エリアに小売供給を行っております。	
担当部署 連絡先	事業所名	I S エナジー株式会社
	部署名	無し
	電話番号	06-7777-2329
	E-mail	supply@is-energy.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

エコな電源の開拓に向けて検討していましたが、市場価格高騰によるインバランスの対応に追われており、見送っている状態となっております。
---

4 推進体制

大阪本社 ・ネットワーク営業部（販売業務・顧客開拓業務・問い合わせ及び苦情処理業務） ・ブロードネットワークス事業部（利用開始後のサポート・資料送付・停電時対応・地球温暖化対策担当） 運営管理課（料金請求業務・資料作成業務・需給管理業務に関する調整） ・需給管理業務（株式会社グローバルエンジニアリングへ委託）
---

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	印刷物の閲覧 閲覧場所：本社 所在地：大阪市中央区島之内1-4-32ホワイトィ島之内5F 時間：平日10時～18時

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし。			
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可	
	備考		

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2023年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.537	0.517	0.500	0.490
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.510	0.524	0.490	0.450
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	顧客数の増加に加え、市場価格高騰により、電源の調達を行いました。緊急対応として行ったこともあり排出係数部分の考慮をしていない為、係数が昨年より増加していると考えられます。			
排出係数の抑制措置のための取組	現在もJEPXを主な調達先としておりますが、弊社の運営管理課において、エコな電源の開拓を検討しております。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	2084	5560	6200
市内	27	74	98

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	4086	—	10607	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	-		-	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	-		-	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	-	-

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

現在もJEPXを主な調達先としておりますが、弊社の運営管理課において、エコな電源の開拓を検討しております。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし



## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 9月 13日

(提出先)  
横浜市長

東京都品川区東五反田1丁目2番33号  
住所

株式会社 LinkLife  
氏名  
織田 晃宏

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社 LinkLife 織田 晃宏	
主たる事業所の所在地	東京都品川区東五反田1丁目2番33号	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	電力小売事業の運営	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社 LinkLife
	部署名	OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
	電話番号	070-1735-7196
	E-mail	eлено@linklife.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>■ 発電事業等にかかる方針 当社は現在発電事業を行っておりません</p> <p>■ 電力調達にかかる方針 今後再生可能エネルギーの調達を検討してまいります</p>
--

4 推進体制

ストック事業本部を中心に地球温暖化対策を担当する部署の割り振りを検討してまいります。

<p>ストック事業本部を中心に地球温暖化対策を担当する部署の割り振りを検討してまいります。</p>
---

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <span style="margin-left: 200px;"><input checked="" type="radio"/> 無</span>
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <span style="margin-left: 200px;"><input checked="" type="radio"/> 無</span>
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>特になし</p>		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <span style="margin-left: 50px;"><input type="radio"/> 一部対応可</span> <span style="margin-left: 50px;"><input checked="" type="radio"/> 対応不可</span>
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.583	0.521	0.632	0.600
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.618	0.545	0.700	0.600
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	前年度の供給実績はあるものの、排出係数が代替値となる			
排出係数の抑制措置のための取組	排出係数の低い電源からの調達検討			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	3626	7676	16833
市内	150	345	660

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	5121	—	942.9	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

証書の購入検討

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

卒FIT電源の買取検討

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 9月 17日

(提出先)  
横浜市長

愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート14階

株式会社グローバルキャスト  
氏名  
川口 英幸

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社グローバルキャスト 川口 英幸	
主たる事業所の所在地	愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート14階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・電力小売事業 弊社は、北海道電力管内・東北電力管内・東京電力管内・中部電力管内・北陸電力管内・関西電力管内・中国電力管内・四国電力管内・九州電力管内における飲食店や美容室といった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社グローバルキャスト
	部署名	第一営業グループ 中部第一営業部 東海ソリューション営業課
	電話番号	052-265-6562
	E-mail	energy.share@global-cast.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

■発電事業等に係る取組方針 ・自社等で所有する発電所はございません。 ■小売電気事業に係る取組方針 ・環境負荷の低い電源からの電源調達拡大を検討し、温室効果ガスの排出量抑制に取り組んでまいります。
---

4 推進体制

■小売電気事業に係る推進体制  
 ・電力調達部門において、再生可能エネルギー等の環境負荷を考慮した電源調達の検討を進めてまいります。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	お問い合わせ時に個別に対応

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

ご要望があれば、需要家様の請求書にCO2排出係数の記載を検討したいと考えております。

RE100に対応した電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.522	0.491	0.491	検討中
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.547	0.571	0.571	検討中
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	ほぼ同推移となっております。			
排出係数の抑制措置のための取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの導入を検討。</li> <li>・需要家のお客さまへ、電力使用量の状況報告など、お客さま専用のWebサイト等を通じた省エネにつながる情報提供。</li> <li>・弊社のオフィシャルサイトにてリリース。</li> </ul>			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	698	7963	検討中
市内	0	79	検討中

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	1077	—	14568	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	2506	17.20
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	160	14.86	2506	17.20
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

現状、弊社にて発電および調達している再生可能エネルギーはございませんので、太陽光発電など再生可能エネルギーの買い付けを行うための社内環境の整備を行っております。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

- ・自動車からの温室効果ガス削減のため、営業で使用する自動車を順次低燃費型の自動車に変えていきます。
- ・カーシェアリングを活用し、自社での営業車所有を減らしていきます。
- ・オフィスにて、夏はクールビズ、冬はウォームビズ活動を実施しております。



## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 9月 21日

(提出先)  
横浜市長

住所 大阪府大阪市浪速区湊町2-2-45

氏名 株式会社オンテックス  
代表取締役 小笹 公也

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社オンテックス 代表取締役 小笹 公也	
主たる事業所の所在地	大阪府大阪市浪速区湊町2-2-45	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	一般住宅・ビル・マンションのトータルリフォーム 不動産事業・ホテル事業・温浴事業・電気小売事業	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社オンテックス
	部署名	でんき顧客管理係
	電話番号	06-7176-3838
	E-mail	k.nagase@ontex.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

ペーパーレスの促進 太陽光発電の導入検討 節電イベントの開催	
--------------------------------------	--

4 推進体制

ネットの印鑑を導入し、紙の利用を最小限に抑えるとともに、京都大学と共同で節電イベントを開催。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

太陽光パネルの販売と、節電イベントの開催

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 一部対応可	<input type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2040年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.558	0.511	0.50	0.4
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.588	0.539	0.4	0.3
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	業務委託先からの係数共有がまだの為不明			
排出係数の抑制措置のための取組	業務委託先からの係数共有がまだの為不明			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	1066	0	0
市内	190	0	0

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	1600	—	0	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光	0	0	0	0
風力	0	0	0	0
水力	0	0	0	0
その他 ( <sup>0</sup> )	0	0	0	0
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光	0	0	0	0
風力	0	0	0	0
水力	0	0	0	0
その他 ( <sup>0</sup> )	0	0	0	0
未利用エネルギー	0	0	0	0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

特にありません。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特にありません。

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)  
横浜市長

京都府京都市右京区西京極堤外町18-124  
住所

TERA Energy株式会社  
氏名  
竹本 了悟

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	TERA Energy株式会社 竹本 了悟	
主たる事業所の所在地	京都府京都市右京区西京極堤外町18-124	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	電力小売事業、東北・東京・中部・関西・中国・四国・九州各電力管内で需給を行う。東京電力管内では、みんな電力株式会社より電力を調達。	
担当部署 連絡先	事業所名	TERA Energy株式会社
	部署名	管理部
	電話番号	075-874-4851
	E-mail	info@tera-energy.com

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの利用率を高めるため、それらを電源とする発電事業者からの調達を積極的に進める。</li> </ul>	
--	--

4 推進体制

営業・広報・管理といった部署を問わず、取締役を主体とした会議を定期的に行い、地球温暖化・環境対策を推進する事業を行っています。

5 低炭素電気普及促進計画兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページに公開。

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

個人・法人向けに、ウェブ上での啓発イベント開催や、NPO団体との共同勉強会を定期的に行っています。また需要家に対し、電力使用状況や予測情報を提供することで省エネに対する意識向上を目指しています。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input checked="" type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標	
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度	
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	
基礎排出係数	0.258	0.508	0.250	0.250	
把握率 (%)	100	100	—	—	
調整後排出係数	0.209	0.453	0.200	0.200	
メニュー別排出係数	テラエナジー電気	0.209	0.453	0.200	—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	調達先電源の排出係数増加により、基礎排出係数が増加した。				
排出係数の抑制措置のための取組	再生可能エネルギーによる発電事業者からの調達を進める事により、排出係数の改善を目指す。				

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	201	2607	2000
市内	0	206	100

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	963	—	6209	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	200	21.8	1353	21.8
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	564	58.6	3638	58.6
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量		0		0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

いずれ小水力や風力といった再生可能エネルギーによる発電事業を自社で担う。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

利用量の増加に合わせて、再生可能エネルギーによる電源調達量を高めるよう努める。



## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)  
横浜市長

住所 新宿区新宿1-28-11 小杉ビル8階

氏名 株式会社メディアテック  
代表取締役 松本 秀守

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社メディアテック 代表取締役 松本 秀守	
主たる事業所の所在地	新宿区新宿1-28-11 小杉ビル8階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・小売電気事業者 日本卸電力取次所より電力を仕入れ沖縄を除く全国にて小売り供給を実施しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社メディアテック
	部署名	電力事業部
	電話番号	03-4570-6104
	E-mail	denryoku@mediotec.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>・電力調達に係る取組方針 太陽光などの電力調達（特定卸供給）を行い、再生可能エネルギーの利用拡大を行う。</p>
---

4 推進体制

本社-電力事業部
----------

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

脱炭素プラン等のメニューを開発しており、環境価値を提供していきたい。		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0	0.471	0.519	0.515
把握率 (%)	0	100.00	—	—
調整後排出係数	0	0.490	0.538	0.536
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	FIT非化石証書を活用。			
排出係数の抑制措置のための取組	トラッキング付非化石証明書等の活用する。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	0	432	1206
市内	0	15	27

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	0	—	8,925 0	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0		0	NaN
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0		0	NaN
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー	0		0	NaN

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再エネプランのリリース。未利用エネルギーの調達先を探していく。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし



4 推進体制

本社⇒EOS事業部
-----------

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

需要家様の要望に応じ、省エネルギー製品のプランを設定するなど、柔軟に対応しています。		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0	0.502	0.50	0.49
把握率 (%)	0	100.00	—	—
調整後排出係数	0	0.532	0.50	0.49
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	グリーン電力調達制度を検討しています。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	0	3691	3690
市内	0	88	87

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	0	—	7979	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0		7979	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( JPEX )	0		7979	
再生可能エネルギー (FIT電気)	0		0	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

JPEXより電力を調達してきましたが、今後調達量の増加とともに、グリーン調達を検討する予定。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

グリーン電力調達制度を検討しています。



## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 26日

(提出先)  
横浜市長

愛知県名古屋市中区東桜二丁目9番34号  
住所 成田ビル高岳9階

電力保全サービス株式会社  
氏名  
代表取締役 小川 大輔

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	電力保全サービス株式会社 代表取締役 小川 大輔	
主たる事業所の所在地	愛知県名古屋市中区東桜二丁目9番34号 成田ビル高岳9階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小売事業</li> <li>・省電力の為のコンサルタント及び設備機器の販売</li> </ul>	
担当部署 連絡先	事業所名	電力保全サービス株式会社
	部署名	総務課
	電話番号	052-686-0095
	E-mail	white@eps-hozen.com

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

需要家に対して、環境価値への関心が高まるようアピールを図ります。

4 推進体制

本社→総務部→ホワイトでんき事業部

本社→総務部→ホワイトでんき事業部
-------------------

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <span style="margin-left: 150px;"><input checked="" type="radio"/> 無</span>
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <span style="margin-left: 150px;"><input checked="" type="radio"/> 無</span>
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <span style="margin-left: 50px;"><input type="radio"/> 一部対応可</span> <span style="margin-left: 50px;"><input checked="" type="radio"/> 対応不可</span>
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.419	0.461	0.398	2021年度以下
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.370	0.406	0.353	2021年度以下
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	再生可能エネルギーの調達量が増加した。			
排出係数の抑制措置のための取組	これまで通りの再生可能エネルギーの調達			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	91	1021	1091
市内	0	12	13

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	223	—	1591	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ( )	0	0.00	0	0.00
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ( )	0	0.00	0	0.00
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量	0	1

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

特になし
------

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし
------

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 24日

(提出先)  
横浜市長

住所 神奈川県横浜市中区尾上町3-35

氏名 リストプロパティーズ株式会社  
代表取締役 北見 尚之

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	リストプロパティーズ株式会社 代表取締役 北見 尚之	
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市中区尾上町3-35	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	弊社は、一般家庭やオフィスビル等の需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	なし
	部署名	アセット事業部
	電話番号	045-264-4552
	E-mail	list-denki@list.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

再生可能エネルギーを含んだ電気を使用することによって、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。また、グリーン電力証書等の導入についても、積極的に検討してまいります。
---

4 推進体制

電力調達において環境性を考慮した調達を積極的に検討していく予定です。  
 また会社としても省エネや節電の徹底等、身近なところから取り組んでまいります。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	担当部署へ問い合わせ

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

現状では需要家への働きかけは特段、行っておりませんが、毎月の電力使用量等をわかりやすく可視化して情報提供しています。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.557	0.493	0.550	0.450
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.588	0.520	0.550	0.450
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	可能な限り再生可能エネルギー由来のFIT電気を利用します。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	368	1647	3000
市内	100	438	800

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	689	—	3086	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)	117	16.98	559	18.11
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量	19.256		31.33	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

行政及び関係機関の施策を注視しながら、再生可能エネルギーによる電力調達を積極的に検討していきます。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

現時点では特にありません。